

憲法しんぶん速報版

第 82 号

2004 年 4 月 21 日

発行＝憲法会議

Tel 03-3261-9007

Fax 03-3261-5453

改憲案作成の作業が進行するなか

「5・3 憲法集会」の成功へ全力

自民、民主、公明の各党は、参院選前にそれぞれの改憲案の基本構想をまとめる作業をすすめています。3日には民間憲法臨調が主催する「国会議員に問う！憲法改正の焦点と戦略」（自民、民主議員参加）も開かれます。改憲への流れを変えるステップとするため、全国各地で「憲法守れ！」の集会を大きく成功させましょう。

前文、9条に議論が集中

自民党憲法調査会憲法改正プロジェクトチームが15日にまとめた「議論の整理(案)」は、憲法の前文から改正条項にいたるまでの憲法全体について出された各議員の発言の要点を羅列したものです（全文は憲法会議ホームページ参照）。しかし、これらをもても多くの論議が前文と第九条の改悪に集中しているのがうかがい知れます。

前文では、日本の歴史・伝統・文化などととも、第九条の見直しを反映させることが強調されており、なかには、「誤った平和主義、人権意識」への「戒め」を盛り込むべきとの主張もあります。

第九条については、第一項をそのまま第二項を自衛の行使と国際貢献が

できるよう改めるという主張が多数意見です。そのなかで、個別的・集団的自衛権が含まれるということも共通認識のようです。

若手議員から時代錯誤の主張も

基本的人権に関する意見では「濫用」に歯止めをかけるという主張が共通しています。今回の改憲のセールスポイントとされている「環境権」についても「(国民の)環境を守る義務」であったり、「知る権利」の保障も「国家の安全」優先させることが強調されており、実質的には、現在よりも内容を斬り縮めるものとなっています。

驚くべきはその時代感覚で、前文に「1920年代～40年代の反省」を克服する内容を盛り込むべきとの主張や、天皇制とからめて、「神道は宗教とし

て扱わないようにすべき」との発言が若手議員からなされていることです。

こうした基調にたつ自民党の改憲案作成を厳しく批判していくことが必要です。

「5・3 憲法集会」プログラム

東京で開かれる「5・3 憲法集会」のプログラムがほぼ固まりました。

1：30 プレコンサート うたごえ合唱団

2：00 開会あいさつ

市民連絡会 高田 健
歌と語り 横井 久美子
コント **THE NEWS PAPER**
各界からの発言 中学生（菱山南帆子）／地婦連／日本キリスト教協議会（鈴木怜子）／航空労組連（内田妙子）／杉並教育を考える会（丸浜江里子）／地域（中尾こずえ）
リレートーク
チョン・ギョンラン（韓国・平和を創る女性の会）

（イタリア・平和のテーブル）

福島みずほ（社民党党首）

志位 和夫（日本共産党委員長）

閉会あいさつ 全労連 熊谷 金道

4：00 銀座パレード出発

パレード出発コンサート 生田 亘

※来日する韓国代表との懇親会を2日夜に予定しています。

各地の5・3憲法集会③

【北海道】主催／憲法会議、道労連、革新懇、安保実行委 **3日午前10時** 記念講演／山田朗・明治大学教授、若者からの平和メッセージ 終了後デモ

【茨城】主催／憲法フェスティバル実行委員会（憲法会議、生かす会、女性ネットなど） **3日11時** 自由交流 **12時** 統一式典／参加者からのアピール、リレートーク他

【石川】 主催／実行委員会（憲法会議、憲法を守る会など） **27日午後6時** 杉本祐一・イラク最新レポート、各団体アピール、有事法制について・岩淵正明弁護士

【大阪】おおさか憲法会議まつり 主催／憲法会議 **3日午後1時** 講演／沢野義一、大阪経済法科大学教授、弁護士による創作劇、合唱その他

【島根】主催／実行委員会 **3日午後1時30分** 記念講演／大内祐和・松山大学助教授

【高知】 主催／憲法改悪に反対する高知県連絡会、高知革新懇、**3日午前10時** 記念講演／堀尾輝久・東大名誉教授、特別報告／春名なおあき、土佐言葉による憲法朗読、他

【長野・松本】 主催／実行委員会 **3日午後1時30分** 講演／布施裕仁・平和新聞編集長

ブックレットを刊行

憲法会議が自由法曹団と共同で作成したブックレット『憲法「改正」一だれのため？なんのため』が完成しました。憲法改悪のねらいや内容を批判する“総論”と**10問10答**で学習会などで出されている質問にこたえています。

（学習の友社発行 定価**500円**）

憲法会議がすでに発行している「憲法条文冊子」、「憲法ミニパンフ」とあわせて積極的に活用を。